

# 1年学年通信

第5号

2014年7月18日(金) 尾張旭市立東中学校

この通信は、1年生のみなさんと保護者の方々に向けて発行しています。東中学校ウェブサイトもご覧ください。

## いよいよ待ちに待った夏休み！中学生らしい中学生になれましたか？

いよいよ夏休みがやってきます。早いもので4月に入学して3ヶ月余りが過ぎ、1学期が終わろうとしています。生徒の皆さんは小学校を卒業して中学校生活にも慣れたことだと思います。入学式に始まり、担任の先生をはじめ中学校の先生との出会い。それとなんとといっても級友との出会いが一番大きかったことと思います。さらに部活動の入部、明治村校外学習、中間テスト・期末テストと様々な経験を積んできました。

ともに学校生活を送る中でみなさんの良いところをたくさん見せてもらいました。掃除を黙々と行う姿、給食当番や係・委員会の仕事をきちんと責任をもってやり遂げる姿などなど。一方で中学校生活で悪い意味での慣れが出てしまって手を抜くことを覚えてしまった人もいます。

### 《夏休みを迎えるにあたって》

まず健康と安全が第一です。交通事故、水の事故、山の事故などに遭遇する確率が高くなります。油断することなく、元気に2学期を迎えられるようにしてください。

夏休みは部活動など学校に来る機会もありますが、基本的には家庭で過ごすことが多くなります。主体的な生活。規則正しい生活。余暇を有効に過ごすことを心がけてほしいと思います。

規則正しい生活リズムをくずさない。

### 《保護者の方へ》

#### 「携帯電話やスマートフォンなどについて」

携帯電話やスマートフォン、インターネットなどはその便性から大人だけでなく子どもたちにとって身近な存在になってきています。しかしこれらの利用によって、不適切な表現や画像など子どもたちの健全な成長にとってよくない影響を与える情報にふれてしまうケースが出てきています。

またLINEやメール、コミュニティサイトの利用により、子どもたちが友だちどうしのトラブルがいじめに発展するケースも少なくありません。

携帯電話やスマートフォン、インターネットを利用するときのルールづくりが各家庭で行われるようお願いいたします。また中学生は使用しないという選択もとても良い判断と思います。

それぞれの家庭の状況に合わせて、子どもたちとよく話し合いながら、ルールを一緒につくり守っていくことが大切だと考えます。

相手の誹謗中傷する内容や、個人情報を書き込まない。  
決められた場所や時間に利用する。  
友だちにメールやメッセージのやりとりを強要しない。

《出校日》	
8月1日(金) 8:35 ST	持ち物 スリッパ、筆記用具、課題
8月18日(月) 8:35 ST	持ち物 スリッパ、筆記用具、課題

### 《職場体験について》

2学期11/13,14の2日間 職場体験を行います。その事前調査として「身近な人にインタビュー」「興味関心のある職業調べ」を課題としました。  
ご協力をお願いします。

### 《1学期を振り返ろう》

お父さんのお母さんの違法行為は保護者の責任になります。  
いよいよ夏休みがやってきます。1学期のしめくくりの日を迎えるにあたって、次のことを考えてほしいと思います。

- この1学期間で「本当の意味での中学生」に成れたか。
  - 人とのつながりを大切に、学級で楽しく生活できたか。
  - よく学び、よく考え、自分の考えにしたがって行動したか。
- 上の3つについて詳しく説明します。

この1学期間で「本当の意味での中学生」に成れたか。

皆さんはこの4月に小学生から中学生になりました。これは大げさに言えば「子ども」から「おとな」になるということです。具体的には親や教師から手を離れ、自立するということです。もちろん成人では

ありませんのですべての行動が任せられるわけではありませんが、小学生のときに比べて自由度が増しましたがその分責任の度合いが高くなります。責任を果たさなければ自由は制限されます。

例えば

「朝自分で起きていますか」「整理整頓はできていますか」「学校の準備は自分でしていますか」  
「学校からのプリントはきちんと見せていますか」「提出物は期限までに出していますか」  
「人の話はきちんと聞いていますか」「時間を守っていますか」 など

人とのつながりを大切にし、学級で楽しく生活できたか。

学級、学年には様々な個性をもった人がいます。それを自分とは違うだけで、自分とは合わないだけで無視すること、下に見ること、意地悪の対象にすることなどは人権の侵害になります。そうではなくて自分とは違うことから学ぶ姿勢、謙虚さが大事です。

人間関係においては力による物事の解決、暴言による相手の支配、上下関係は必要ありません。

それぞれがそれぞれを認め合うことが学年の目標です。いろいろなタイプの人が出てそれぞれが互いに認め合い、励まし合い、頑張り合う集団が最高の集団です。最高の集団ではどの人も自分の力を最大限に発揮できるはずです。

例えば

「相手の気持ちを考えた言葉遣いをしていますか」「大人に対する言葉遣いはよいですか」  
「荒い言葉、暴言をはいていませんか」「力で物事を解決していませんか」  
「ルールを守れましたか」「マナーを身につけていますか」 など

よく学び、よく考え、自分の考えにしたがって行動したか。

人間は1人では生きていけないので集団で生活しています。社会というシステムをつくり上げその中

